

阿波池田

あわ UR 商工会議所会報

いけた

明るく元気なまちを目指して

AWAIKEDA Chamber of Commerce and Industry

新年のご挨拶 (所信表明)

新たな消費者の創出

阿波池田商工会議所

会頭 丸浦世造



皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

「消費者がいなくなるとは会員企業も、そして商工会議所も存続はできない」という危機感から、数年前より商工会議所においても「(人を呼び込む)まちづくり」に力を入れるようになりました。しかし、この動きはご当地だけでなく全国各地の商工会議所でも同じであり、昨年、来訪いただいた日本商工会議所の地域振興部長も「域外需要獲得」が「まちを元気にする」重要施策であるとの見解でした。

そして、この域外需要獲得とは域外より所得を獲得している事業ということになりますが、域外から消費者を呼び込む事業も重要な要素となります。そしてこれが「観光サービスで地域を甦らせる」という考え方に繋がります。しかしそれは、大きなホテルに閉じ込めるだけの従来型の画一的な観光業ではなく、周遊・体験等によるリピート性のある滞在型をめざし、地域の各地で外貨を獲得する手法が非常に有効となります。この手法の展開は、ある一部の個人や事業者だけが頑張るのではなく、地域の人や自然、歴史、文化、食等を総動員して飽きさせず、ワクワクさせて過ごしてもらわなければなりません。例えば、1日目は祖谷・大歩危で自然を満喫した方を2日目は池田町内に呼び込み、そこで歴史や文化を堪能してもらう。また、人と交わったり、食・お酒を楽しんでもらい過ごしてもらう。この最たるものが「酒まつり」ではないかと考えております。年1回の開催ではありますが、来訪者には街中で満喫していただいているのではないのでしょうか？そして、結果的に1億円以上の経済効果があるとの試算も出ております。

本年は、酒まつりのような大きなイベントは簡単にはできませんが、各事業者様が待ちの姿勢ではなく「プチおもてなしイベント」「人を呼び込む仕掛け」等を繰り返すためのお手伝いに心掛けたいと考えております。

名誉顧問 山口俊一 黒川征一 顧問 内田和利 馬宮 功 真鍋和二郎

役職	氏名	事業所名
会頭	丸浦世造	丸浦工業(株)
副会頭	中村盛彦	(有)中和商店
//	谷尚美	阿波池田衛生(有)
//	真鍋浩章	(株)マナベ商事
専務理事	加藤秀典	
監事	大泉真二郎	(福)徳育会 大泉保育園
//	吉田和利	吉田和利税理士事務所
常議員	池尻英昭	祖谷生コン(株)
//	大黒慎一郎	阿波みよし農業(有)
//	木藤誠治	(株)南海
//	楠本隆文	(有)ヤマト重機
//	公文高志	(株)阿波銀行池田支店
//	近藤幸男	四国交通(株)
//	後藤田 顕	(株)徳島銀行池田支店
//	柴田久	シバタ
//	田埜泰弘	(有)たの
//	田原典郎	(株)田原工業
//	千葉秀治	(株)マイム池田
//	中村隆司	(株)中村両栄舎印刷所
//	中村忠久	(福)池田博愛会
//	細田忠敏	(株)シーモス
//	梶井利彦	四国電力(株)徳島支店営業部池田営業所
//	真鍋隆資	マナベ電機(株)
//	真野節子	お菓子の結

役職	氏名	事業所名
常議員	馬宮亮一郎	三芳菊酒造(株)
//	森脇忠利	モリヤ
//	横田雅也	(株)四国銀行池田支店
議員	安宅利仁	(有)安宅屋本店
//	安達啓二	(株)アタチ
//	井上忠彦	池田福助(株)
//	井下泰憲	(有)WORLD COLLECTION
//	井本仁久	(株)イモト
//	井本義弘	(有)井本フロパン
//	植田佳宏	祖谷深温泉観光(株)
//	内田伸昭	(有)内田会 内田医院
//	大西敬	(株)OAS
//	岡崎義常	(有)阿波池田浄化槽サービス
//	影本栄一	(有)データプロ
//	梶原亮介	アクサ生命保険(株)南四国支社徳島営業所
//	加藤武	(株)四電工池田営業所
//	木下満広	中央電気建設(株)
//	木下善之	三好市タクシー(業)
//	田岡清三郎	(医)田岡会
//	谷正彦	池田観光バス(有)
//	田村和男	(有)タムラ三光堂
//	平井和彦	鮎むらい
//	平尾優子	(株)平尾
//	福井昌幸	(有)介護福祉センターライフ・アップ

役職	氏名	事業所名
議員	藤山秀俊	(有)フジヤマトラベル
//	前田利明	(有)前田食糧
//	松浦頼信	(有)池田仕出しセンター
//	松田誠祐	阿波池田通運(株)
//	松端範人	松端事務所
//	真鍋達男	(株)マナベスポーツ
//	真鍋和二郎	天真醤油(株)
//	向井教陽	(株)ひいらぎ
//	柳生良夫	(有)やぎう
//	山口清秋	山口製材(株)
//	山下伸二	(有)伸幸プラスチック
//	山本実範	池田石油(株)
//	吉岡秀典	(株)池田ケーブルネットワーク
//	吉田卓	徳島信用金庫池田支店
//	渡辺啓二	(株)渡辺鉄工所

事務局

役職	氏名
広域経営相談所 所長	南誠司
// 経営指導員	竹内 勲
// 経営支援員	南 千恵
広域サービス部 部長	近藤佐千子
// 主任	森川 信代
// 主事	日坂 純子

平成31年 年頭所感・日本商工会議所 会頭 三村 明夫

明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を迎え、謹んでお喜び申しあげます。

各地商工会議所の皆さまにおかれましては、各地域の経済の発展、また日本商工会議所の諸事業に対して、日頃から一方ならぬご支援・ご協力を賜り、年頭に当たり厚く御礼申しあげます。

世界経済は、IMFによれば、2018年の経済成長率はプラス3.7%を維持するものの、2019年の見通しはプラス3.9%からプラス3.7%に下方修正されました。これは、主に米国トランプ政権の保護主義的な貿易政策が、米中貿易摩擦などの形で徐々に具体化してきたことなどを反映したものであり、貿易摩擦が今後さらに過激化すれば、さらなる下方修正リスクもないとは言いきれません。

米中貿易摩擦は、今後交渉の中で部分的な妥協はあり得るのかもしれませんが、単なる貿易摩擦ではなく、安全保障を含めた最新技術の主導権争いに端を発した米中間の覇権争いと捉えるべきであり、従って長く続くことを覚悟すべきだと思います。われわれ経済人は、そのような状況の中でどのように生き残っていくべきかを模索していく必要があります。

一方、トランプ政権の極めて不安定な政策は、日本に主体的な対応を求めています。米国がTPPからの離脱を決めた後、日本が国際社会で初めて主導的な役割を果たして、残った国々でTPP11を成立させることができ、昨年末には無事発効いたしました。日EU・EPAも、トランプ政権の動きを見てEUが急に熱心となり、署名にまで進むことができました。日中関係も中国側の態度に変化があり、両国首脳の間を往来を経て、新たな次元での関係強化が確認された年となりました。

わが国の国内情勢に目を転じれば、依然として個人消費に力強さを欠くものの、経済が引き続き緩やかな拡大傾向を続ける中で、需給ギャップも一昨年よりプラスに転じ、賃金も上昇を続けており、もはやデフレではない状況に達したといえます。今こそ、人手不足・少子高齢化・低い生産性・地方の疲弊など、わが国の構造的課題の解決に向け、生産性の向上などのサプライサイドの経済政策を推し進めるとともに、社会保障の持続可能性の向上と財政健全化にも取り組むべきであります。昨年秋には安倍総理の3選も決まり、世界に誇るべき安定的な政権運営基盤が整いました。是非ともアベノミクスをステージアップさせ、「足元の安心」から「将来の安心」により軸足を移した経済財政政策の検討と推進を望みたいと思います。

内外情勢がこのように大きく変化する中、民間企業も自己変革に取り組まねばなりません。深刻化する人手不足にどう対応していくのか、AI・IoTなどの第4次産業革命における技術革新をどのように活用して自らの生産性を高めていくのか、海外市場を自らの成長にどう結びつけていけばよいのか。不確実・不透明な時代であるからこそ、企業経営者は目の前の課題をむしろチャンスとして前向きに捉え、自ら果敢に挑戦すべき時を迎えています。

そうした中、われわれ商工会議所は、地域の経営者に寄り添いながら、変化の波を新たな成長へとつなげていく動きを後押しする使命があります。まさに、企業の発展が地域経済社会の発展につながり、そして日本全体の発展につながっていくべきであり、商工会議所創立から140年を経た今こそ、渋沢栄一翁が述べた「公益と私益の両立」の原点に立ち返り、自覚も新たに活動すべきであります。

私もまた、「中小企業に日本の課題が最も早く押し寄せる故に、中小企業の課題を解決することが日本経済の成長に直

結するものだ」との信念の下、本年、商工会議所が取り組むべきものとして、以下の課題を掲げ、重点的に取り組んでまいりたいと思います。

1点目は、「人手不足への対応と生産性向上」に向けた取り組みです。人手不足が中小企業の最大の経営課題となっている今、人材の確保・定着や生産性の向上に最優先に取り組まなくてはなりません。女性・高齢者・外国人など、多様な人材の活用とともに、業務運営の見直しも含めた働き方改革の推進や、IT・IoT、ロボット、AIなど革新的技術の活用を通じて生産性の向上を図っていく必要があります。日本の全企業数の99.7%を占める中小企業の生産性向上なくして、わが国全体の生産性向上と持続的成長は不可能です。商工会議所としても、経営者の「気づき」を促し、身の丈に合った形でIT・IoTやAIを身近な経営改善に活用いただけるよう、すそ野の広い支援事業を積極的に展開してまいります。

2点目は、「中小企業の活力強化と地方創生」への取り組みです。経営者の高齢化や後継者不足により、地域経済の基盤である中小企業の廃業数は増加を続けています。昨年、事業承継税制が抜本拡充されたことをテコに、円滑な事業承継を支援し、価値ある事業の存続を図るとともに、新たな創業も促していかなくてはなりません。地域において中核となる企業の存続と新たな創業は、そのまま地域の活性化とわが国の成長につながる極めて重要な課題です。商工会議所は、国の支援施策もフル活用させていただき、地方銀行などの協力も得ながら、引き続き円滑な事業承継、創業支援に取り組んでまいります。また、農商工連携、地域資源を活用した観光振興、中小企業の海外展開など、域外需要の獲得と真の地方創生に向けてさらに取り組みを強化してまいります。

特に本年は、日本が議長国を務めるG20サミットやラグビーワールドカップが予定されており、また2020年には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎えるなど、世界的なビッグイベントが続きます。これらは、わが国の魅力を世界にアピールする絶好の機会であり、インバウンドのみならず国内観光を含めた観光振興により、地域活性化に尽力してまいりたいと思います。

3点目は、2019年10月1日に予定されている「消費税率引き上げ」への対応です。消費税率引き上げ前後の需要変動に対する平準化対策に関しては、取引価格への円滑な価格転嫁が大前提であり、そのためには中小事業者への十分な配慮と支援が必要です。また軽減税率に関しては、導入まで残り1年を切っている中で、昨年9月時点での日商の調査によると、多くの事業者が未だ準備に取り掛かっていない状況が明らかになりました。軽減税率は日本として初めての経験となりますので、一刻も早く準備を進めることが必要です。これまでも多くの商工会議所で説明会・相談会を実施してきましたが、引き続き国との連携を密にし、広報活動や事業者からの相談などに取り組み、事業者の円滑な対応を支援してまいります。

最後に、今春には天皇陛下がご譲位され、「平成」が終わり新しい時代の幕開けとなります。日本商工会議所は「未来を拓く商工会議所」として、全国515商工会議所のみならず、青年部、女性会との連携も今まで以上に強化し、前述の課題解決に尽力するとともに、企業、地域、ひいては日本経済の持続的成長の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

以上



第50回徳島県商工会議所議員大会

平成30.12.10 於：ホテルクレメント徳島

徳島県商工会議所連合会主催による、第50回徳島県商工会議所議員大会（徳島県中小企業・小規模事業者活力強化集会）が12月10日（月）徳島市ホテルクレメント徳島で開催され、当所からも、丸浦会頭ほか9名が参加しました。

今回の大会は「地方創生実現に向けた地域潜在力の強化、創業促進・円滑な事業承継支援を」を統一テーマとし、大会決議として①中小企業・小規模事業者の活力強化につい

て②観光振興による地域活性化について③南海トラフ巨大地震対策について④インフラ整備の推進についての三事項が採択され、これらを盛り込んだ大会宣言が丸浦会頭より発表されました。

また、商工会議所事業成果として、徳島商工会議所ほか2団体より報告がなされました。



「三好市優良従業員表彰式」

平成30.11.26 於：三好市保健センター

三好市・三好市商工会・当所主催による「三好市優良従業員表彰式」が執り行われました。三好市内の事業者から特に優秀で推薦のあった6事業所、12名の方々に、近泉副市長及び当所谷副会頭から表彰状並びに記念品が授与され、西内市議会副議長より祝辞が述べられました。

最後に受賞者を代表して、(株)スバル設計 森 博幸氏（三好市商工会管内）から謝辞が述べられました。当所関係の受賞者は、下記の5事業所10名で、各企業の発展にご貢献された方々です。

（順不同・敬称略）

株式会社 渡辺鉄工所
池田福助 株式会社
有限会社 谷建設
有限会社 谷建設
有限会社 谷建設

藤本 保
喜井 孝典
前田 勲
佐古 信広
大西 稔

株式会社 四電工 池田営業所
有限会社 ヤマト重機
有限会社 ヤマト重機
有限会社 ヤマト重機
有限会社 ヤマト重機

松浦 辰弥
桑岡 俊介
中川 淳二
山口 暢也
高畑 尚武



地方創生委員会「高校生による交流拠点づくり」

平成30.11.17 於：真鍋屋（MINDE）

平成30年11月17日、本年度の地方創生委員会事業として、高校生目線でのまちづくりをテーマとした意見交換会を地元高校生21名に集まって頂き開催させて頂きました。

ここまで3度に渡り意見交換を重ねて参りましたが、その中から「いちにち文庫」や「高校生の交流拠点」と言った視点が形になってまいりました。

そこで今回は、昨年の平成30年6月1日に三好市の交流拠点施設としてオープンしたMINDE「真鍋屋」にて、「高校生の交流拠点づくり」をテーマに意見交換を行いました。

意見交換を通じて感じたことは、この街はまだまだやれることが沢山あり、その可能性に地域の人も気づき、やらなければならないと、「まちづくり」に参画する機会を望んでいると言う事です。この街もそんなアイデアを求めています。商工会議所においても、商工業の発展のためにはまちづくりや人づくり、郷土愛を養うことも同義で話を

するようになって久しいと思います。

未来を担う子供たちが「まちづくり」に関わることで、「ふるさと」に対して思い出の集積以上の感情を抱き、この地との関りを様々な形を通してでも継続していく、そんな子供たちがこれからもっと増えて欲しいと思いますし、まちを挙げて理解し協力していく環境をもっと創って行かなければならないと切に感じます。

今回の事業でご協力頂いた、生徒や先生方をはじめすべての皆様にご感謝いたします。本当にありがとうございました。



決算・確定申告相談

場所 阿波池田商工会議所2F 研修室

●決算相談 1月28日（月）～2月15日（金） 各9:00～16:00
●確定申告相談 2月25日（月）～3月8日（金） （土曜・日曜・祝日は除く）

※当会の相談は3月8日（金）迄です。最終日迄に必ずお越し下さい。

「池田冬のオブジェ 2018」

池田の冬の風物詩「夢来人イルミネーション」は、多くの皆様のご協賛により12月1日に点灯、1月10日までの41日間「天空に届ける希望の光」をテーマに、池田へそっこ公園全体が「四季」を表現した約7万球のイルミネーションで彩られました。今年は音楽と光が連動するシンボルタワー（約5m）が初登場し、声に反応して光る叫びBOXやハート型のラブチェア・竹灯りなど、25年目を迎えリニューアルした「夢来人イルミネーション」を提供致しました。



オープニングイベントでは池田高校吹奏楽部・池田小学校管バンドの演奏、yuyu with eriri・スタジオFUN&やましろAKBのコラボ、三好市民第九合唱団による合唱な

ゆめらいと ～夢来人イルミネーション～ リニューアル!!

どが披露されました。

また、イルミネーション点灯式では大泉保育園児による「夢来人宣言」が行われ、リニューアルした「夢来人イルミネーション」が披露されました。

今年度も皆様方のご協賛により「夢来人イルミネーション」を実施することができました。今後とも「池田冬のオブジェ」「夢来人イルミネーション」にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



「へそっコス in “池田冬のオブジェ 2018”」開催!!

12月1日（土）、「池田冬のオブジェ 2018」のオープニングイベントとして、四国旅客鉄道株式会社様後援のもと、コスプレイヤー写真撮影会「へそっコス in “池田冬のオブジェ 2018”」を開催致しました。当日は、四国内外より訪れたコスプレイヤー 130 名が参加、参加者はアニメや漫画に登場するキャラクターに扮し、会場である

「阿波池田駅」の駅構内・ホームや古民家「阿波池田うだつの家」での撮影会を楽しみました。



第33回池田町「歳末感謝祭」開催!!

池田町の歳末商戦を盛り上げるべく、昨年も12月1日～24日の期間、池田町内の事業所約70店が参加して、第33回歳末感謝祭が実施されました。

抽選会は12月20日～25日の6日間、栄町通りの空店舗を活用して実施し、特賞に液晶テレビ、旅行券4万円並びに商品券5万円を設定し、その他にも電気製品、自転車や、JR観光列車「四国まんなか千年ものがたり」ペアチケット目録、好評の現金つかみ取りなどを用意し、更に当所役員、議員の皆様からのご協賛や参加店から提供された商店賞も90点で総額約300万円の景品が準備さ

れました。

当事業は、池田町内事業所でのより一層の消費喚起を図るべく実施しましたが、厳しい経済状況が続く地域において、お客様への

消費サービスの向上により、少なからず年末商戦の賑わいを創出することが出来ました。



マル経融資 (小規模事業者経営改善資金)

額度限融資 **2,000** 万円
利率 **年 1.11%**
(平成30年12月12日現在)

返済期間 **7** 年以内
(うち据置1年以内)
設備 **10** 年以内
(うち据置2年以内)
担保保証人 **不要**
(信用保証協会の保証も不要です)

徳島県最低賃金

時間額 **766** 円

平成30年10月1日から

※一部の産業には特定最低賃金が定められています。

【お問い合わせ先】

徳島労働局労働基準部賃金室 (TEL088-652-9165)

または最寄りの労働基準監督署へ

青年部だより

事業研修委員会 part2 「世界農業遺産」視察研修開催！

去る11月10日(土)美馬市つるぎ町に於いて「世界農業遺産」視察研修を行いました。当日は、徳島県西部総合県民局農林水産部主催「世界農業遺産体感スタディツアー」に参加し、「にし阿波の傾斜地農耕システム」について傾斜地農具の説明を受け農業体験を行いました。また今後の農耕システムの継承・発展に向けた活動や、新たな価値の創出へ向けた取組など、多くの課題にも触れることができました。



具の説明を受け農業体験を行いました。また今後の農耕システムの継承・発展に向けた活動や、新たな価値の創出へ向けた取組など、多くの課題にも触れることができました。

2019年「池田えびす祭り」開催!!

1月10日(木) 商いの守護神～えびす様を祈願する「第25回池田えびす祭り」が中町えびす神社で開催され、当青年部も運営の協力を致しました。

当日は、中町えびす神社境内において神事が執り行われ、「福笹」「熊手」などの縁起物販売をはじめ、「福引」「福餅投げ」を開催。また、参拝者の皆様には「ぜんざい」のお接待と御神酒が振る舞われ、地域の活性化と商売繁盛・企業繁栄を願う大勢の参拝者の皆様で賑わいました。



まちおこしキャラクター『つたは一ん』活動報告

- 10月27日(土) JR観光列車お出迎え(阿波池田駅)
- 10月28日(日) 秋のわくわくフェスタ(あすたむらんど徳島)
- 11月6日(火) ゆるキャラグランプリ JR徳島駅投票呼びかけ(徳島駅)
- 11月17日(土) JR観光列車お出迎え(阿波池田駅)
- 11月18日(日) すだちくん25周年イベント(あすたむらんど徳島)
- 11月21日(水) JR観光列車お出迎え(阿波池田駅)
- 12月1日(土) 池田冬のオブジェ2018オープニング(池田へそっ子公園)
- 12月22日(土) JR観光列車お出迎え(阿波池田駅)
- 池田町歳末感謝祭(池田町栄町)
- 1月4・5日(金・土) 映画「篤監督」上映会(川之江信用金庫)
- 1月10日(木) 第25回池田えびす祭り(中町えびす神社)



女性会だより

四国商工会議所女性会連合会 第21回総会に参加

11月13日、高松市で開催された四国商工会議所女性会連合会第21回総会に、当女性会から上野会長・横山副会長が参加。今年度事業計画などすべての議案が原案どおり承認可決され、総会後の意見交換会では、会員増強など組織強化について、各単会から様々な事例が発表されました。

県連合同研修会に参加

11月27日、小松島商工会議所女性会主催による合同研修会に参加しました。小松島市競輪事業の取り組みについての講演会の他、健康ヨガや和菓子体験教室では、参加者全員が和気あいあいと、とても有意義な時間を過ごせました。



クリスマスバザーを開催！

「池田冬のオブジェ2018」点灯式が開催された12月1日、私たち女性会は、事業の賑わいに貢献できるようにと、クリスマスバザーを開催しました。天候にも恵まれ、ホットドッグやカップケーキなどは早々に完売。おかげさまで、会員間の連携・親睦をより一層深めることができました。



池田町通行量実態調査

衰退する池田町商工業の活性化策を推進するにあたり、中心商店街をはじめ、町内での消費者動向や、交通アクセス等の現状と推移を継続的に分析する基礎資料の収集を目的に、本年度も中心商店街をはじめ、町内8地点において通行量実態調査を実施した。

- 実施日 ①平成30年10月10日(水)
②平成30年10月14日(日)
- 実施時間 午前7時30分～午後7時30分
(12時間)
- 実施内容 ①30分毎に実数集計し、連続12時間観測。
②歩行者・車輦(乗用車、貨物車、バス、二輪車に分類して測定)別に、それぞれ両方向の通行量を測定。

調査結果の概要は、歩行者通行量は、平日では学生を中心とした駅利用者や通勤の通行者により今回も朝夕の通勤時間帯において、駅前通り、大通りでの通行量が多くなっている。栄町通りは一日を通して微増傾向にあり、銀座通りも若干ではあるが、前年比で増加している。

休日の通行量は、平日比では全調査地点減少しており、駅前通り、銀座通り、大通りでは50%以下となっている。平均比率は53%で、前年比では9%程度増加している。

銀座通り、栄町通り周辺は、比率は60～50%程度であり、駅前通りは平均で40%の通行量であるが、前年比

では増加している。

歩行者通行量の推移は、昭和53年の通行量と比較すると、平成24年までは平日、日曜日とも全調査地点で急激に減少しており、特に日曜日の通行量の数値の比較では、全ての地点で10%以下の数値となり平均でも9%となっている。但し、平成24年以降の通行量では、栄町では毎年微増し、その他の通りでも横這い状態で推移している。

車輦通行量は、平日は栄町通りが約5,900台、大通りが約4,750台、駅前通りが約2,290台で、前回比より若干増加している。銀座通りは約750台で、横這い状態である。

休日の通行量は、全調査地点で平日より減少し、全体での比率は約68%となっている。但し、栄町は比率は約85%で通行量も約5,000台通行しており、毎年増加傾向である。

昭和53年からの車両通行量の推移は、昭和60年以降は各地点で減少傾向にあったが、平成19年調査時から、各通りで微増か減少幅も少なくなってきたおり、前回調査時からほぼ同様の通行量となっている。

なかでも栄町通りは、平日休日とも大幅に増加してきており、平成19年と本年との比率は平日は約2倍、休日では約303%の増加となっている。

商店街通り別通行量の推移

歩行者			S53年	S57年	S60年	H7年	H19年	H24年	H29年	H30年	前回比(%)
駅前通り	平日	4,413	3,948	3,369	2,080	904	611	609	592	97.2	
	休日	3,526	3,555	2,666	1,327	428	294	225	300	133.3	
銀座通り	平日	3,748	2,588	1,724	1,234	373	281	222	266	119.8	
	休日	2,553	2,253	1,468	817	207	160	123	137	111.4	
大通り	平日	1,499	1,221	948	508	280	209	187	163	87.2	
	休日	1,459	1,226	785	260	86	121	73	67	91.8	
栄町通り	平日	1,928	1,097	1,158	491	355	472	516	563	109.1	
	休日	1,363	949	965	286	218	265	283	318	112.4	
合計	平日	11,588	8,854	7,199	4,313	1,912	1,573	1,534	1,584	103.3	
	休日	8,901	7,983	5,884	2,690	939	840	704	822	116.8	

車輦			S53年	S57年	S60年	H7年	H19年	H24年	H29年	H30年	前回比(%)
駅前通り	平日	4,667	4,453	4,926	3,958	2,829	2,534	2,242	2,289	102.1	
	休日	3,817	3,756	3,916	2,727	1,698	1,554	1,457	1,414	97.0	
銀座通り	平日	—	—	2,045	1,392	1,230	872	797	746	93.6	
	休日	—	—	1,240	806	597	439	298	365	122.5	
大通り	平日	5,452	7,801	8,473	7,858	6,379	5,779	4,570	4,753	104.0	
	休日	4,934	6,027	6,197	6,000	3,952	3,828	3,140	3,111	99.1	
栄町通り	平日	4,075	3,688	3,921	3,505	2,934	4,761	5,493	5,867	106.8	
	休日	3,192	2,980	2,845	2,117	1,652	3,911	5,089	4,998	98.2	
合計	平日	14,194	15,942	19,365	16,713	13,372	13,946	13,102	13,655	104.2	
	休日	11,943	12,763	14,198	11,650	7,899	9,732	9,984	9,888	99.0	

※歩行者通行量、車輦通行量とも、各通りの調査地点の平均値を計上している。

ジョブ・カード制度

経営者の
皆様へ

有期実習型訓練の 活用のお勧め



自社のニーズに合った人材を育成できます!

企業

有能な人材を
育成したい企業

ジョブ・カードで
マッチング!

求職者

正社員の経験が少ない
非正規雇用労働者



活用する企業にとってのメリット

- 訓練期間を通じて訓練生の適性や職業能力を判断することによって、採用時のミスマッチや早期離職のリスクを軽減できます。
- 訓練カリキュラムに盛り込んだOff-JT(座学等)とOJT(実習)を通じて訓練生の職業能力を高めることによって、有能な人材を育成できます。
- 自社のパートやアルバイトなどの非正規雇用労働者を正社員として登用するときも活用できます。
- 人材の育成や能力開発に積極的な企業であることを対外的にPRできます。
- 訓練の終了後に国から支給される助成金を活用することによって、訓練の実施に要するコスト負担を軽減できます。

訓練を終了し、一定の要件を満たす企業に対する助成の内容

- | | |
|-----------------|---|
| Off-JT
(座学等) | ● 訓練生の賃金に対する助成
1人1時間当たり760円(960円)(475円(600円)) |
| | ● 経費に対する助成
(教材費、外部講師の謝金、施設・設備の借上料、外部の教育訓練機関に支払う入学金、受講料など)
1人当たりOff-JT(座学等)の訓練時間数に応じた上限額
100時間未満:10万円(7万円)
100時間以上200時間未満:20万円(15万円)
200時間以上:30万円(20万円) |
| | ● 実施に対する助成
1人1時間当たり760円(960円)(665円(840円)) |
| OJT
(実習) | ● 実施に対する助成
1人1時間当たり760円(960円)(665円(840円)) |

()は生産性要件を満たした場合、()は大企業の場合。

[平成30年6月1日現在]

全国各地の地域ジョブ・カード(サポート)センターでは、ジョブ・カードを活用した有期実習型訓練を実施する企業を支援しています。

詳細は Web で

ジョブ・カード制度

検索



徳島商工会議所 徳島県地域ジョブ・カードセンター

〒770-8530 徳島県徳島市南末広町5番8-8号 徳島経済産業会館3F

TEL 088-677-5800 FAX 088-677-5801 E-mail job@tokushimacci.or.jp

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

Be a Great Small.
中小機構

小規模共済

検索

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

◆お問合せ先◆
阿波池田商工会議所

〒778-0002 徳島県三好市池田町マチ 2191-1
TEL (0883) 72-0143

みよし税協だより

平成30年度 税に関する作品等受賞者

池田税務署管内納税貯蓄組合連合会と三好地区租税教育推進協議会の主催による、三好地区内小・中・高校生から募集した「税に関する作品」の表彰について、受賞者が所属する学校において表彰状並びに感謝状が伝達されました。

尚、今年の受賞者は、以下の通りです。〔敬称略〕



四国納税貯蓄組合連合会 会長賞

東祖谷中 大森 史也(作文)

池田税務署管内納税貯蓄組合 会長賞

井川中 前田 結衣(作文)
井川中 田原 大暉(作文)



高松国税局長賞 会長賞

池田高 小笠 未祐(作文)

池田税務署長賞

池田高 大島有理佳(作文) 池田高 宮田 桃夏(作文)
三好中 山口 純平(作文) 東祖谷中 石川 彩乃(作文)
三縄小 的場 瑞季(絵はがき)
池田小 千葉 結那(標語)

三好市長表彰

池田小 麻木 結加(作文) 箆蔵小 中岡亜花音(絵はがき)
井川中 川人 有華(標語)

東みよし町長表彰

加茂小 井上 茉莉(作文) 加茂小 井上 茉莉(絵はがき)
三加茂中 松浦 優(標語)

池田間税会 会長表彰

池田中 近藤 慧和(標語) 三野中 平尾 快(標語)
足代小 小川 琉衣(標語) 芝生小 工藤瑠莉花(標語)

公益社団法人 池田法人会会長表彰

三庄小 山西 緑葉(作文)
池田小 森岡 恵大(絵はがき)

特別賞

箆蔵小 福田 紫織(絵はがき)

四国税理士会池田支部長表彰

山城中 尾脇 秀花(標語)

池田税務署管内青色申告会連合会会長表彰

池田小 麻木 結加(書道)

三好地区租税教育推進協議会会長表彰

池田高 福田 寛介(作文) 池田高 尾方亜羽羅(作文)
三野中 宮本 楓(作文) 井川中 中川 綾夏(作文)
櫛生小 豊島 圭吾(作文) 三庄小 手塚 司人(作文)
箆蔵小 福田 真平(書道) 池田小 宮内 拓海(書道)
池田小 石丸 紘大(書道) 三縄小 大岡 幸(書道)
加茂小 藤村 真弥(書道)

学校表彰

租税教育推進校等表彰 池田税務署長表彰
東みよし町立 屋間小学校
公益社団法人 池田法人会会長表彰 学校奨励賞
三好市立 池田小学校

四国税理士会 池田支部からの お知らせ

にせ税理士行為にご注意

税理士又は税理士法人でない者が、税理士まがいの行為を行うことを「にせ税理士行為」と呼んでいます。

税理士又は税理士法人でない者が、税務署等に提出する申告書や申請書の作成などの業務を行った場合は、法律によって罰せられます。

このような者に、税務代理や税務書類の作成などを依頼したために、不当な報酬を要求されたり、不測の損害を被った例が少なくありませんので、十分ご注意ください。

会 員 名

眞鍋 照夫
三好郡東みよし町足代2837-1
☎0883-79-3578

井河 靖司
三好郡東みよし町加茂2468-1
☎0883-82-6118

藤本 誠司
三好市池田町シマ727-5
☎0883-72-3540

坂部 計夫
三好市池田町サラダ1662-1
☎0883-72-4626

小寺 要
三好市池田町シンマチ1504-7
☎0883-72-5390

吉田 和利
三好市池田町マチ2398-2
☎0883-72-0140

宮内 清治
三好郡東みよし町屋間3194
☎0883-79-2874

秋田 耕三
三好郡東みよし町屋間3691-2
☎0883-79-3082

篠原 貞雄
三好郡東みよし町加茂2468-1
☎0883-82-6118

新田 文江
三好市池田町州津大深田659
☎0883-70-0151

納税貯蓄組合とは

納税貯蓄組合とは、納税貯蓄組合法という法律に基づいて、納税資金の貯蓄による各種税金の円滑な納付を目的として組織された民間団体です。

納税貯蓄組合は、

1. 振替納税の利用をはじめとする税金の期限内完納の呼び掛け
2. 税に関する各種研修会等の開催による税知識の普及
3. 中学生の「税についての作文」募集による租税教育の推進
4. 消費税の滞納を未然に防止する為の事業

などを通じて、納税思想の高揚のための活動を行っています。

期限内納付を推進しています
納税は安全で確実な振替納税

池田税務署管内納税貯蓄組合連合会

三好市池田町マチ2191-1
阿波池田商工会議所内 TEL 72-0143

リレー執筆

「ひと」と「いま」をつなぐ

株式会社ジェニオ

米田 卓也



一昨年の9月に池田町の旧：政海旅館に四国支店（三好ラボ）を開設した2年目の会員、ジェニオでございます。

わが社は本社を神戸に置き、業務システムの開発やホームページの制作、アプリ制作などソフトウェア開発・デザイン制作を主事業とする、いわゆるIT企業です。

なぜ阿波池田に来たのか？

ビジネスでもプライベートでも徳島県に全く縁はありませんでした。

オフィス開設の前年、加盟している「関西活性化プロジェクト」で三好市サテライトオフィス誘致セミナーと現地視察ツアーの案内をいただき、半ば旅行気分の軽い気持ちで参加したことがご縁の始まりです。

始めて訪れた阿波池田駅前商店街で「こんにちわ！」と池田高校の生徒たちから挨拶されたことがとても新鮮で刺激を受け、始めて飲んだ池田の夜が楽し過ぎて刺激を受け、翌年この地にサテライトオフィス「ジェニオ 三好ラボ」を開設するに至りました。

働く場所を作る。ICTで地域に貢献する。など、開設の理由としてそれらしいことを言ったりしますが、大好きな

池田の人たち、阿波の人たちとのご縁を大切にしたい、つながってほしいという気持ちが後押ししたというのが実際のところですよ。

ただし、そんな「つながりたい」という気持ちだけで、この地で事業所を維持することは出来ないということも実際のところですよ。

「地域とつながる事業」

サテライトオフィス開設企業に向けてそんな徳島県の事業募集があり、来年から始まる教育改革により義務化されるプログラミング教育をこの地で取り組み、地域とつながる事業提案を採択いただきました。

12月から小学校3年生から中学生までを対象にしたプログラミング教室を三好市交流施設「MINDE」で開講しております。

神戸を中心に同教室を展開する企業様と協業し、今年3月末までの交付金事業となりますが、以降は単独で利益が得られる事業として継続できるよう、検証を重ねながら楽しく子どもたちとコミュニケーションしております。見学大歓迎ですのでご興味ありましたらぜひお越しください！

我が社の理念、

「ひと」と「いま」をつなぐ

この理念がビジネスとなるモデルがここでなら作れると信じ、日々頑張っております。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。

ひと言！

新入会員のご紹介

～敬称略・入会順～

〈事業所名〉	〈代表者〉	〈所在地〉	〈業 種〉
あいおいニッセイ同和損害保険(株)徳島支店 たかし企画	金田 純一 原井 尊	徳島市徳島町2-19-1 吉野川市山川町諏訪41-1	損害保険・生命保険業 経営コンサルタント業

編集だより

巷では、元号が変わると、日本経済に変調が訪れると言われていました。

大正から昭和(1926年)→世界恐慌、昭和から平成(1989年)→バブル崩壊、平成から〇〇(2019年)→〇〇〇〇。こうした変調は、もう既に商工会議所にも起こりつつあると思っています。

管内では、事業所数の減少、会員数の減少、域内人口の減少に歯止めがかからない中、商工会議所の役割も大きく転換せざるを得ない状況となっています。国における2014年の小規模支援法の改正により、商工会・商工会議所は、伴走型の個社支援に重点的に取り組むこととの方向性が示されました。中小企業・小規模事業者の創業から経営発達・経営改善、事業承継・再生等の各段階に応じて、事業者寄り添って、事業者を支えることとなっています。

こうした状況に対応するためには、商工会議所の現在の業務の取捨選択や伴走型の個社支援が実施できる体制が必要となります。そのためにも、県・市との連携はもとより、各支援機関との連携が不可欠となります。

元号が変わると日本経済も大きく転換すると同様に、商工会議所も時代に合致した新しい商工会議所となるよう、適切に対応しなければならないと年頭にあたり気持ちを新たにいたしました。

2019 2/23 地酒試飲会 特別企画 8蔵大集合! 第20回記念 酒まつり

会場：サンライズビル 開催時間：10時～16時
入場料：前売り券1,600円・当日券1,800円

「記念トークイベント」
吉田 純一
「酒蔵の物語」
「入場券には特典も付く」
オリジナルお土産プレゼント!

人場無料 酒蔵開放
今小町、三方、芳本